



シリーズ！ 活躍する2019年度日本ITU協会賞奨励賞受賞者 その10

Welltool株式会社

hatsumi@welltool.co.jp
https://welltool.co.jp/



途上国の社会発展に大きく寄与することが期待される多言語自動翻訳グループチャットシステムを開発。国際協力の推進やSDGs実現に向けて様々な可能性を展開。また、ITUやPTCなど国際的な場で積極的に情報発信を行っている。

多言語コミュニケーションツールのSDGs実現のための取組み

この度は、日本ITU協会賞奨励賞をいただき、誠にありがとうございます。

日本ITU協会の皆さま、並びに、これまでお世話になりました関係者の皆さまへ心から御礼を申し上げます。

弊社は、2017年より海外で国際活動を開始しました。言語バリアを取り除く多言語コミュニケーションシステムとして、多言語グループチャット「Welltool Chat」をPTCやITUなど海外で発表を行い、2019年1月には、ホノルルで行われたPTC2019にてInnovation Awardのファイナリストに選出されました。

また、同年4月にスイスのジュネーブにて、ITU主導の下で行われた世界情報社会サミットWSISに出場し、9月にハンガリーで行われた、ITU TERCOCOM WORLD 2019では、Excellence賞を受賞いたしました。

既存のWebサイトにWell翻訳タグ（翻訳API）を1行入れ込むと、多言語サイトに早変わりします。弊社の技術は、閲覧者の端末の使用言語を認識し、言語選択をしなくても、瞬間自動翻訳して表示できます。誤訳がある場合、画

面上で修正保存が可能です。

また、Welltool Chatは、いつもの自分の言葉で世界中の人とコミュニケーションができるツールなので、もう外国語が話せなくても心配ありません。

2020年3月に、金沢市に「かなざわ多言語防災システム」を導入していただき、災害時には、避難所にて日本人・外国人に必要な情報を一斉に流すことができます。日本語で情報を送るだけで、閲覧者は、自分の言語で見ることができ、双方向での個別のチャットも可能ですので、対応・相談窓口としても利用可能。言語を意識することなく、自分の言語で相談することが可能なので、外国人の心配や不安を解消するツールとしてお使いいただけます。

海外協力やSDGs実現に向けて共通の課題は、多言語環境への対応です。医療や教育、災害などの分野では、円滑なコミュニケーションや即時の情報提供が不可欠です。

これを解決するために、弊社ツールを日本発のツールとして、海外にも普及させ、社会貢献したいと考えております。



エヌ・ティ・ティ・ソルマーレ株式会社

info@nttsolmare.com
https://www.nttsolmare.com/



2013年に米国向けに開始した「ゲーム事業」は現在世界167か国へ配信。また、2004年開始の「電子コミック事業」は日本や韓国等で配信、世界の豊かな社会づくりに貢献している。

世界の豊かな社会づくりをめざして

この度は、日本ITU協会賞奨励賞をいただき、ありがとうございます。日本ITU協会及び関係者の皆さまへ、改めて御礼申し上げます。

NTTソルマーレは、豊かな社会づくりに貢献することをミッションに、国内外にエンタテインメントコンテンツを提供しています。

「ゲーム事業」では、2013年から英語圏のユーザ向けにゲーム配信を開始し、現在167か国へ配信しておりますが、2019年12月には英語圏の女性向けにキャラクター育成ゲーム「Obey Me!」をリリースしました。本ゲームは、登場するキャラクターをユーザがより身近に感じていただけるように、ゲームアプリ内でユーザがキャラクターとメッセージや電話といったコミュニケーションを取ることができる機能を搭載しました。また、本ゲームのプレイヤーは海外のユーザが主になりますので、お客様対応においてはSNSやチャット、メール等を通じてユーザに寄り添う形で、きめ細やかなユーザコミュニケーションを意識しています。これらの取組みの結果、非常に多くのユーザに支持をいただくことができました。

2020年には、英語圏の男性向けにも新作ゲームのリリースを予定しています。こちらは、リリース4年目を迎える既存ゲームの続編にあたり、更にゲーム性を高めたもので、リリース前から既に沢山のファンからリリースを待ち望む声をいただいています。

また、2004年開始の「電子コミック事業」では、国内最大級の電子書店「コミックシーモア」の運営を中心に、2011年からはデジタル出版社として、自社オリジナルコミックの編

集・配信を開始し、その作品を中心に2012年から韓国でのコミック配信を開始しました。韓国では現地エージェント（大手出版社等）と提携し、韓国内の主要電子書店にて配信。オリジナルコミックに加え、日本国内の出版社作品も韓国取次を実施し、配信作品数・売上とも順調に推移しております。

さらに、2019年からは台湾でのコミック配信も開始し、日本のコミックに触れていただく機会を提供しております。

また、2018年には、健全な電子書籍市場の発展に向け、「コミックシーモア」を運営するNTTソルマーレ、「めっちゃコミック」のアムタス、「eBookJapan」のイーブックイニシアティブジャパン、「Renta!」のパピレス、「まんが王国」のピーグリーの電子書店5社が発起人となって、日本電子書店連合（JEBA）を発足し、海賊版サイトへの対策や読者への正規版購入の啓発活動などに取り組んでおります。

2019年4月には、弊社電子書籍事業部長がJEBA理事長に就任し、出版9団体で構成する出版広報センター等と連携しながら、「侵害コンテンツのダウンロード違法化」に対する電子書店としての意見提起や、著作権者からコンテンツ使用許諾を得た正規版配信サービスであることを示す商標である「ABJマーク」の普及拡大、業界全体で連携した海賊版サイトへの広告出稿防止などの取組みの更なる推進に尽力しております。（弊社就任のJEBA理事長は2020年4月に退任。）

以上のような活動を通し、これからも企業理念である「お客様に新鮮な驚きと多くの感動を提供し、豊かな社会づくりに貢献すること」をめざし、社員一同全力で取り組んでまいります。